

取扱説明書 (品番：EAA)

アクセルの踏み間違い警報機

e-ACCEL ALARM

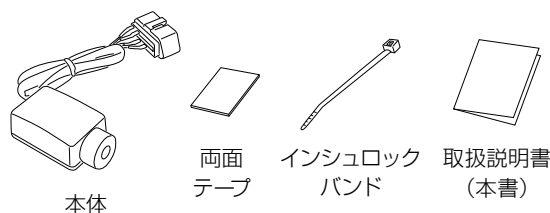
【イーアクセル アラーム】

この度はPIVOT 製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書はよくお読みいただき大切に保管してください。

目次

警告・注意・セット内容	1
特長	2
各部の名称	3
接続方法	3
固定方法	3
使用方法	4
故障かな?と思ったら	4

内容物をご確認ください



- 本製品はアクセルの踏み間違い警報機で、加速抑制や自動ブレーキ機能はありませんので、事故回避の操作は運転者が行ってください。
- 本製品装着後でも踏み間違いによる事故やトラブルに弊社は一切責任を負いません。

⚠ 注意 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

- 配線と製品は運転操作に支障とならない場所に落下しないように設置してください。
- 製品装着したクルマを使用する運転者は必ず本説明書を理解した上で正しい使い方を行ってください。
- 製品を譲渡した場合は必ず本説明書もお渡しください。

特長

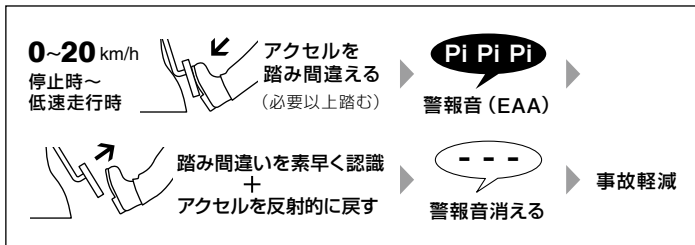
アクセルの踏み間違いを警報音で回避！

【エンジン音がしなくても、警報音で踏み間違いに素早く気付く。】

【Nレンジでの踏み間違いからの誤発進を防止。】

■ 警報音で踏み間違いの危険を回避！

停止から低速走行時に、ブレーキと間違えてアクセルを必要以上踏み込むと警報音がし、踏み間違いに素早く気づき回避操作がしやすくなります。



■ ハイブリッドカーなどに最適

アクセルを踏んでもエンジン音がしないハイブリッドカーやエンジン音が静かなコンパクトカーに最適です。

■ シフト間違いによる誤発進を防止

Nレンジでアクセルを踏んでもエンジン音がせずブザー音も小さく聞こえにくいいため、間違えてアクセルを踏んだままDレンジなどにしての急発進も防止。

■ エンジン音が聞こえにくい場合に最適

踏み間違いによるエンジン音が聞こえにくい高齢者や、騒がしい車内などで聞こえにくい場合にも効果的です。

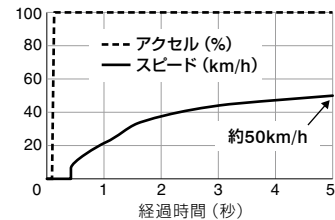
■ 聞こえやすい警報音

高齢者や、騒がしい車内でも聞き取りやすさを追求した音質と音量の警報音です。

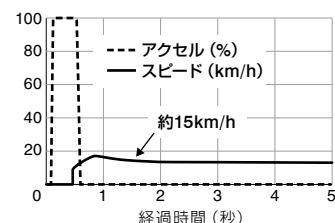
■ OBDIIコネクタへの簡単取り付け

接続は運転席付近のOBDIIコネクタへ差し込み、本体は両面テープで貼るだけの簡単装着で、設定などは必要ありません。また、お求めやすい価格で安全の一步としてご利用いただけます。

アクセルを踏み続けた場合

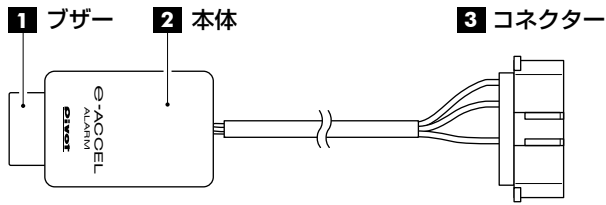


警報音でアクセルを戻した場合

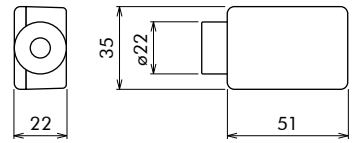


テスト車種：プリウス (30系)

各部の名称

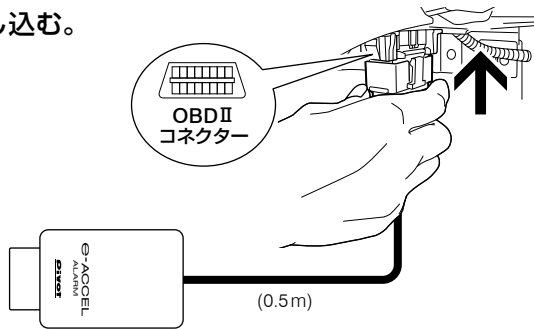


サイズ [単位:mm]

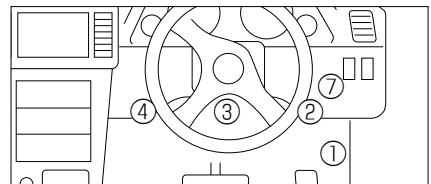


接続方法

コネクターをOBDIIコネクターに差し込む。



OBDIIコネクター位置図



コネクター取扱時の注意点

差し込み時・抜き取り時は、この凸部を持ってください。



⚠ 注意

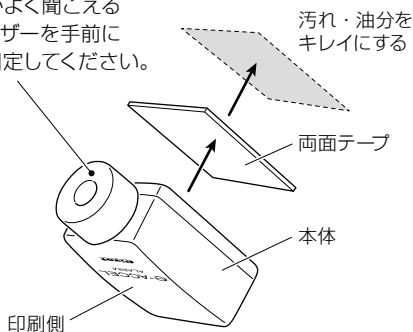
コネクター抜き取り時、コードを持って引き抜くのは絶対におやめください。断線の恐れがあります。

- ① アクセルペダル脇
- ② 運転席足元右側 (フタ付の場合あり)
- ③ 運転席足元中央
- ④ 運転席足元左側 (フタ付の場合あり)
- ⑦ ステアリング脇パネル裏 (フタ付)

固定方法

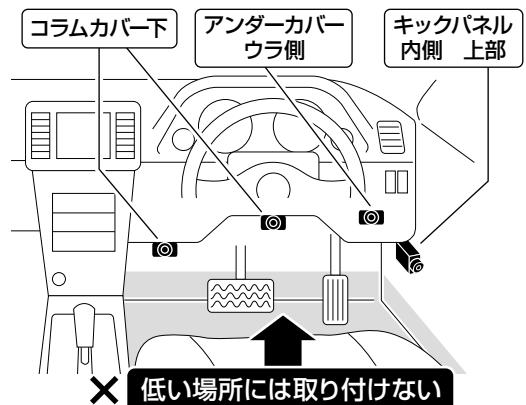
本体背面に両面テープを貼り付け、水のかからない場所に固定する。

警報音がよく聞こえるようにブザーを手前に向けて固定してください。



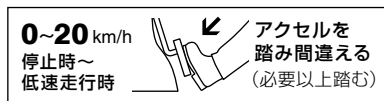
固定場所例

下図のような、水のかからない場所に固定してください。



使用方法

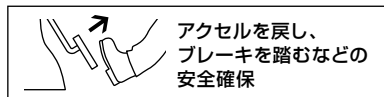
警報音の動作



停止または低速走行時に **P R N D B** などすべてのシフトでアクセルを奥まで踏むと警報音が鳴り、アクセルを戻すと警報音は止まります。



踏み間違っている場合は、すみやかにアクセルを戻しブレーキ操作などの安全を確保してください。



※急な上り坂や右折時などで、必要な加速中に一時的に警報音が鳴っても、安全に配慮し正常なアクセル操作を行ってください。

動作確認

⚠

- 警報音確認は必要ありませんが、行う場合は下記に注意しクルマが急発進しない状態で行ってください。
- クルマが「エンジン始動」または「READY点灯」状態で、シフトが **D R B** 等のレンジの場合、アクセルを踏むと急発進しますので行わないでください。
- 走行中にアクセルを必要以上踏み込むと急加速しますので行わないでください。
- 周りに人やクルマがない公道以外の場所で行ってください。

1 シフトをP (パーキング) でパーキングブレーキをかける。
※Pレンジ以外にはしない。

2 電源 ON 状態にする。(エンジンは始動しない)
プッシュスターター
ブレーキを踏まず
パワースイッチを2回押す。



3 数秒後にアクセルを奥まで踏む。

4 警報音が鳴る。▶ **正常**
※速度が20km/h以上では警報音は鳴りません。

仕様

警報音作動速度	0 ~ 20 km/h	警報音作動	アクセル開度 80%以上
警報音量	110 db (10cm)	警報音解除	アクセル開度 50%以下

故障かな?と思ったら

症状	原因	対策
警報音が鳴らない。	コネクターの接続不良。	再度ご確認ください。
	装着車と製品品番がちがう。	対応車表で品番をご確認ください。
警報音が小さい。	ブザーの穴が運転者を向いていない。	運転者側に向ける。

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。
※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には、近年不正競争防止法等の法的処置が厳しく適用される事例があります。
※PIVOT マーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。